



有限会社マルサ工業

事業取組みの経緯

端材や不良材を再利用して、内装材とともに造作家具である付加価値製品の提供を目指した。しかしながら、現状の生産設備ではパネル材を製造する設備がなく、穴あけ加工、斜度をつけた切断、曲線切断、柄（ホソ）取り加工を施し、モミの木製の建具や家具を製造することができなかったため、顧客に提案できる体制づくりが急務であった。

事業内容

厳選されたモミの木から作った内装材は供給が限られており、端材まで有効活用することが課題であった。そこで、数値制御式木材加工機を導入することで、不良材や端材を利用してグッズ類、造り付家具及び収納箱を生産できることが確認でき、材料の効率化による生産性向上の見通しが立った。



ユニバーサルヘッド5軸制御NCマシン：木口方向の穴加工、斜度切断など正確かつ安全に行える

平成29年度補正 ものづくり技術

数値制御式木工機導入による 不良材・端材を利用した生産性向上計画

現在、廃棄している不良材・不良品や端材を利用し、数値制御式木材加工機を導入して、立体成形用の穴・曲線加工や従来の木材加工機では困難な溝加工を施し、造り付家具や収納箱等を製作し、生産性の向上を図る。

事業成果・達成要因

バスマットの製造では時間当たり6枚が10枚可能となり、生産性が向上した。機器導入に際しCAD・数値制御が操作可能な人材を雇用し、各種の刃物及び動作の確認を行っている。バスマットやmomi BOXなどのグッズ類だけでなく、不良材・端材を活用したドアやベッド等も試作しており、顧客からの評価は高い。

今後の取組み

モミの木の内装材を販売しているが、ヨーロッパからのモミの木の輸入量は限られている。顧客からはドアやベッド、ウォークインクローゼット、シューズクロークなどを商品化する要望が多いが、不良材・端材で対応できる目途が付いた。今後も良質な室内空気環境を追求し、「健康住まい造りの会」の会員との連携を深めていきたい。



(左上) 斜度切断加工の様子：モミの木製バスマットのスロープ部分の加工
(右上) モミの木製2段ベッド：モミの木製シングルベッド、重ねて2段ベッド
(左下) モミの木製ドア：モミの木製のフラッシュドア及びドア枠
(右下) モミの木製グッズ類：モミの木製スタッキング箱や箱の組立キット



令和ものづくり元年

未来創造 POINT!

『正直、誠実』が
モットー

[専門家からのアドバイス]

地域製材所が減少する環境変化に対応し、新規事業として平成10年、モミの木の内装材加工販売をするフォレストバンク事業部を開設した。この内装材をブランド化し、全国から賛同する工務店を組織化した手法は見事である。モミの木の特性を住環境に如何に活かすかが重要であるので、強いこだわりを感じる鹿児島発のオンリーワン企業として取組んでほしい。

企業 PR

当社は木工機械や刃物、部品販売業の機械事業部と内装材加工販売のフォレストバンク事業部があります。フォレストバンク事業部ではモミの木の特性(消臭、抗菌害虫忌避、抗酸化、調温)を活かした内装材を提供し、良質な室内空気環境を実現します。顧客とは長期的展望に立って、信頼関係を構築することが当社の方針です。



工場全景

企業概要

事業者 有限会社マルサ工業
代表者 代表取締役 佐藤 礎雄
設立年月日 昭和58年9月16日
所在地 〒899-2703 鹿児島市上谷口町2199-3
TEL: 099-278-2238/FAX: 099-278-1999
(URL) <https://marusa-ind.jp/>

資本金額 2,000万円
従業員 19名
業種 木材・木製品製造業